

第9回 計算力学シンポジウム

主催

日本学術会議 総合工学委員会・機械工学委員会合同 計算科学シミュレーションと工学設計分科会

共催

可視化情報学会、CAE懇話会、日本応用数理学会、日本機械学会、日本計算工学会、日本計算数理工学会
日本計算力学連合、日本シミュレーション学会、アジア太平洋計算力学連合、国際計算力学連合

協賛 自動車技術会

開催趣旨 我が国を代表する計算力学関連学会が一堂に会し、各学会を代表する若手研究者が最新の成果を披露します。日本における広い分野の計算力学研究と活用の成果をまとめて聞くことができる貴重な機会です。また、経験豊富なベテラン研究者3名による特別講演も企画しております。多数の方のご参加をお待ちしております。

日時: 令和元年12月11日(水) 10:00~17:30

会場: 日本学術会議1F講堂 (東京都港区六本木7-22-34, 東京メトロ千代田線「乃木坂」駅5出口)

参加費: 無料

申し込み方法: 必要事項(氏名・所属・電話番号・email アドレス)をご記入の上、12月4日(水)までにシンポジウム事務局tei[at]irides.tohoku.ac.jpまでお申し込みください(お手数ですが[at]を@にご変換ください)。また、会場での当日受付も承っております。

次第

各講演時間には5~10分のディスカッションタイムを含みます

総合司会: 越塚誠一 (日本学術会議連携会員 計算科学シミュレーションと工学設計分科会委員長
東京大学大学院 工学系研究科システム創成学専攻 教授)
寺田賢二郎(日本学術会議計算力学小委員会委員 幹事 東北大学災害科学国際研究所 教授)

10:00-10:10 開会の辞:

吉村 忍 (日本学術会議会員 総合工学委員会委員長
東京大学副学長 大学院工学系研究科システム創成学専攻 教授)

10:10-10:55 特別講演1

田中久美子 (東京大学 先端科学技術研究センター 教授)
「自然言語の数理的普遍」

10:55-11:05 休憩

11:05-11:25 講演1(可視化情報学会)

八木高伸 (早稲田大学 先端生命医科学センター 主任研究員)
「血管病のモデリング&シミュレーション: 病理学×理工学」

11:25-11:45 講演2(CAE懇話会)

石田真彦 (NECシステムプラットフォーム研究所 主幹研究員)
「AI技術者と材料科学者の協創による新材料開発」

11:45-12:05 講演3(日本応用数理学会)

町田 学 (浜松医科大学 光先端医学教育研究センターフォトンクス医学研究部 指定講師)
「輻射輸送方程式の新解法と光トモグラフィー」

12:05-13:35 昼休み

13:35-14:20 特別講演2

杉原厚吉 (明治大学 研究・知財戦略機構 研究特別教授)
「立体錯視の最前線」

14:20-14:30 休憩

14:30-14:50 講演4(日本計算工学会)

田中真人 (株式会社 豊田中央研究所)
「増分ポテンシャル法を用いた非線形材料の数理モデリングとその周辺技術」

14:50-15:10 講演5(日本計算数理工学会)

古川 陽 (東京工業大学 環境・社会理工学院土木・環境工学系 助教)
「多孔質弾性体の波動解析手法の開発」

15:10-15:30 講演6(日本計算力学連合)

青野 光 (東京理科大学工学部機械工学科 助教)
「羽ばたき運動の計算流体解析とデータマイニング」

15:30-15:45 休憩

15:45-16:30 特別講演3

村上 存 (東京大学大学院 工学系研究科機械工学専攻 教授)
「構造・機能・ユーザ体験の言語表現モデルを用いたデザインの発想創出」

16:30-16:40 休憩

16:40-17:00 講演7(日本シミュレーション学会)

中田聡史 (国立研究開発法人 国立環境研究所 主任研究員)
「SOCIETY5.0の実現に向けた海洋観測・予測の取り組み」

17:00-17:20 講演8(日本機械学会計算力学部門)

高橋裕介 (北海道大学工学院 機械宇宙工学専攻 助教)
「再突入ブラックアウト低減化に向けた数値的研究」

17:20-17:30 閉会の辞

萩原一郎 (日本学術会議連携会員 明治大学特任教授 先端数理科学インスティテュート 所長)